

SDGsって、
何だろう？



ゴール13 気候変動に具体的な対策を

SDGsとは…
世界がさらに良くなるために、
2030年までに全世界の人々が
取り組むべき目標のことです。

今月の「ESDシリーズ」は、
13番目のゴール『気候変動に具体的な対策を』です。

このゴールでは、「気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る」ことを目標としており、5個のターゲットが掲げられています。

現在、温室効果ガス(CO₂)の排出量は史上最高の水準に達し、気候変動を引き起こす原因となっております。気候変動は、世界中に深刻な影響を与えており、異常気象の増加や海面の上昇につながっています。これにより、貧しい方々や社会的に弱い立場にいる方々が最も影響を受けていると言われています。

地球温暖化を食い止めるには…

パリ協定では、地球の平均気温の上昇を産業革命以前と比べて2℃未満に保ち、今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることが打ち出されており、脱炭素社会の実現には、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です。

町では、脱炭素社会実現のため、省エネ家電への買換えや移動の際にCO₂の排出が少ない公共交通機関を利用するなど「賢い選択」をしていこうという取り組みである「クールチョイス」を推進しています。

参考：国際連合広報センター、環境省



松だるま

「まつこの夢」

木々の紅葉の美しさに、秋の深まりを感じる今日この頃、町民の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のことと心からお慶び申し上げます。

私のコラムも3期目となりまして、題名を「松だるま(松田×だるま)」に変更し、松田町が「だるま」のように「七転び八起き」にて、常に「挑戦と精進」を重ね、持続可能な町となるべく、私自身が感じた町の未来へむけて成長と発展に資する想いや考えなどコラムを通じて皆さまにお届けしてまいります。引き続きご愛顧のほど何卒よろしくお願いいたします。

さて、第1弾は、「松に関する夢」についてです。

●美しい緑色の松を見る夢は、健康に恵まれ、家庭内にも慶事が訪れることや仕事、学問など長年の努力が報われて幸運が授かること。

●立派な松の木の夢は、努力や忍耐の末に大きな幸運や喜びごとが授かること。

●松の木を植える夢は、財産が増えたり、家運が隆昌したり、家庭内に喜びごとが起きること。

松田町長 本山博幸

●松の木が生える夢は、健康に恵まれることを知らせるとともに、一家の繁栄や家庭円満となること。

●松の木に登る夢は、長年の努力を達成すべく努力している自分の姿を象徴していること。

●門松を飾る夢は、仕事、学業、恋愛、対人関係など、これまでの関わりやつながりに区切りをつけ、新たな人との繋がりが生まれていくこと。

●松の実の夢は、豊かな豊饒(ほうじょう)を象徴しています。仕事やプロジェクトが成功したりするなど「豊かな未来」になること。

このように「松に関する夢」の多くは吉兆の夢となります。皆さまと描く「松田町の夢」も「見えるカタチ」で次世代へ手渡しできるよう「松だるま」のように未来の松田町に向かって、「不退転の決意と情熱」で引き続き皆さまの暮らしと地域経済を守りつつ、未来への投資もしっかりと取り組んでまいります。今年も残り2か月となり、インフルエンザにも気をつける季節となりますので、くれぐれもご自愛くださるようお願い申し上げます。